

# トラック輸送における取引環境・労働時間改善福島県協議会 令和5年度の実績について(報告)

---



厚生労働省

Ministry of Health, Labour and Welfare

福島労働局



国土交通省

東北運輸局福島運輸支局



公益社団法人福島県トラック協会

## トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会のこれまでの経緯と取組

平成27年度から中央及び各都道府県に「トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会」を設置し、トラック運送事業における取引環境の改善及び長時間労働の抑制を実現するための取組を推進している。

また、中央及び各都道府県協議会において平成28年度から平成29年度まで2カ年にわたりパイロット事業（実証事業）を実施し、荷待ち時間や荷役作業の削減等の取組を行い、これにより得られた成果を「荷主と運送事業者の協力による取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドライン」として策定した。

### 【福島県協議会の取組】

平成27年度	トラック輸送における取引環境・労働時間改善 福島県協議会 設立
平成28年度	関東市場への青果品の輸送について、パイロット事業を実施
平成29年度	福島県内のタイヤ輸送、酒・飲料の輸送について、2つのパイロット事業を実施
平成30年度	荷主と運送事業者の協力による取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドラインの普及・定着についての取組
令和元年度	建設資材の輸送における課題の整理・改善策の活用等について検討
令和2年度	生鮮食品の輸送における課題の整理・改善策の活用等について検討
令和3年度	過去パイロット事業の農産品（青果物）、酒・飲料輸送フォローアップ
令和4年度	配合飼料輸送の分野に取り組みることについて協議
令和5年度	配合飼料輸送の分野の取組について報告並びに実証実験実施について協議

※福島県協議会 開催状況（福島運輸支局ホームページ）

<https://www.tb.mlit.go.jp/tohoku/fs/fs-sub58.htm>



## これまでの取組と経緯

1. 令和5年2月7日開催の第16回福島県協議会において、令和4～5年度は【配合飼料輸送】における課題の改善に取り組むことを了承。



2. 実運送事業者、元請運送事業者にヒアリングを実施、トラックドライバーの運転時間、荷役時間等運行の実態を確認するとともに、労働時間、労働条件の課題を抽出。



3. 発荷主に対し、上記ヒアリングにより抽出した課題を共有し、あわせて荷主側の「2024年問題」に関する検討・取組状況や課題等を把握し、改善策を検討。



4. 令和5年9月28日開催の第17回福島県協議会において、運送事業者及び発荷主へのヒアリングにより抽出された課題について報告するとともに、令和6年4月以降の改正改善基準告示遵守のため高速道路を走行した実証実験を行い、労働時間改善のために効果的な運行について検証することを了承。



5. 本日の第18回福島県協議会において実証実験の結果について報告。

## 1. 実証実験の概要について

### 1. 現行運行内容

- (1) 積地 飼料工場（石巻）
- (2) 着地 4地区（三春、泉崎、天栄、猪苗代）
- (3) 積込時刻 午前0時（ビート類は午前8時）

### 2. 実証実験内容

#### (1) 実施内容

高速道路使用は「道路状況」「燃費」「高速料金割引」を考慮のうえ、1週間に2回を「基本」とし、次の内容で使用する。

- ①日曜日の往復路
- ②泉崎地区配送時
- ③朝積み発生日の当日夜（往路のみ）

#### (2) 使用区間

- ①往路：本宮 | C 発 → 鳴瀬奥松島 | C 着  
復路：鳴瀬奥松島 | C 発 → 矢吹 | C 着
- ②往路：使用しない  
復路：鳴瀬奥松島 | C 発 → 矢吹 | C 着
- ③往路：本宮 | C 発 → 鳴瀬奥松島 | C 着  
復路：使用しない

(3) 上記の内容で1ヵ月間実施し、一般道路使用時の1ヵ月の拘束時間と比較

## 2. 実証実験の結果について

### ◎ 1 運行当たりの比較（平均値）

#### ① 泉崎地区への配送時で比較した結果

一般道走行：12時間20分 高速道走行：10時間27分 **短縮時間：1時間53分**

#### ② 泉崎地区への配送時（朝積み時）で比較した結果

一般道走行：15時間21分 高速道走行：13時間4分 **短縮時間：2時間17分**

### ◎ 1 ヶ月あたりの比較

一般道走行：285時間 高速道走行：267時間 **短縮時間：17時間**

### ◎ 1 年あたりの比較

一般道走行：3,420時間 高速道走行：3,204時間 **短縮時間：216時間**

### ◎ 改正後の改善基準告示との差

**1 ヶ月あたり▲17時間 1 年あたり▲96時間**

上記結果により、一部運行の一部区間のみ高速道路を使用することにより、令和6年4月以降の改正改善基準告示の基準内に収めることが可能であることが実証された。

## 3. 取組事業者の今後の取組(案)

1. 発荷主（飼料工場）及びトラック運送事業者において、実証実験の本格実施に向けて検討し、トラックドライバーの労働時間改善につなげる。
2. 発荷主（飼料工場）は令和6年4月以降、改正改善基準告示違反となる恐れのある他の運送事業者の運行についても同様に対応することを検討。

## ○配合飼料の輸送にかかる長時間労働改善

## ○重点取組事項概要

特殊車両(バルク車)による運送であり、荷台上(タンク)での高所作業等特有の附帯作業が発生しており、対応できる車両、ドライバーが限られている状況にある。

高速道路料金の収受がなく一般道を走行していることから、運転時間、拘束時間が長くなる運行スケジュールが発生しており、今後さらなるドライバー不足等により改正後の改善基準告示等の違反が生じる懸念があることから、令和6年4月の適用開始に向けて長時間労働につながる課題を抽出し改善策を検討、労働時間の改善につなげる。

## ○KPI

運送事業者、荷主等関係者にヒアリング等を実施し、運行の実態を把握、長時間労働の要因となっている課題を抽出、改善策等を検討することにより、労働時間の改善につなげる。

## ○重点取組事項の取組状況

- ・元請運送事業者及び実運送事業者へヒアリングを実施し、トラックドライバーの運転時間、荷役時間等運行実態を確認し、労働時間及び労働条件の課題を抽出した。
- ・発荷主へヒアリングを実施し、運送事業者へのヒアリングにより抽出した課題を共有し、あわせて荷主の「2024年問題」に関する検討・取組状況や課題を把握した。
- ・令和6年4月から適用される改善基準告示の遵守が困難となる状況が生じる懸念があり、労働時間短縮のため高速道路を使用した実証実験を行い、効果を検証した。

## 【KPIの達成状況(令和5年度末)】

- ・運送事業者へのヒアリング実施 2者(元請運送事業者、実運送事業者)
- ・発荷主へのヒアリング実施 1者(飼料工場)
- ・長時間労働の要因となっている課題を抽出
- ・改善策検討 高速道路使用(実証実験実施)
- ・労働時間改善 17時間/月、216時間/年

## ○課題及び今後の対応の方向性

- ・発荷主(飼料工場)及びトラック運送事業者において、実証実験の本格実施に向けて検討し、トラックドライバーの労働時間改善につなげる。
- ・発荷主(飼料工場)は令和6年4月以降、改正改善基準告示違反となる恐れのある他の運送事業者の運行についても同様に対応することを検討。

地方協議会名:福島県協議会

重点取組事項:農産物輸送及び酒・飲料輸送における実証事業のフォローアップによる労働時間の改善について

【概要】

過去の実証事業実施輸送分野において、待機時間・附帯作業等が発生している「農産物」及び「酒・飲料」について、実証事業のフォローアップとして実証事業後の改善状況を把握するとともに、長時間労働につながっている課題、及び改善策の検討に取り組むことによりさらなる労働時間改善を図る。

2021年度	2022年度	2023年度	2024～年度	KPI	備考
<p data-bbox="91 459 1249 528">農産物輸送及び酒・飲料輸送における実証事業のフォローアップ</p> <p data-bbox="349 695 792 874">農産物輸送における実証事業後の改善状況、課題を把握するためヒアリングを実施</p> <p data-bbox="349 1139 792 1326">酒・飲料輸送における実証事業後の改善状況、課題を把握するためにヒアリングを実施</p>	<p data-bbox="804 552 1249 671">配合飼料輸送における労働時間改善</p> <p data-bbox="804 695 1249 879">ヒアリングにより確認した改善状況等や課題について展開</p> <p data-bbox="804 903 1122 1086">配合飼料輸送における課題等を抽出、改善策を検討</p> <p data-bbox="804 1139 1249 1326">ヒアリングにより確認した酒・飲料輸送における発荷主及び運送事業者の協力による取組を改善事例として展開</p>	<p data-bbox="1122 903 1249 1086">課題改善策等を展開</p>	<p data-bbox="1274 448 1520 1369">自動車運転者への時間外労働の上限規制の適用開始</p>	<p data-bbox="1554 775 1816 895">・配合飼料輸送における労働時間改善</p>	